



梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和5年8月31日

9月号

NO. 602

校長 大久保仁晶



私たちにできること

41日間の夏休みが終わりました。最高気温が35度を超える猛暑日が昨年よりも多く、とても暑い夏でした。暑さに負けず、元気に過ごせましたか？

夏休みの終わりには、いくつかの行事がありました。一つは、PTAによる校内の清掃です。親子30名近くの皆さん、そして教職員で、昇降口やクラスの前の流しの掃除を行いました。夏休み明けを気持ちよくスタートしてほしいという願いもあります。きれいになっていたのがわかりましたか？

もう一つ、梅田向上委員会代表の参加による「茅ヶ崎いじめ防止サミット」です。市内小中学校全校がオンラインでつながって、「心のコップ」という題材をもとに、いじめ問題を考える取組です。後半は、隣の梅田中学校や同じ小学校とのグループに分かれ、意見交換を行いました。いじめ防止を考えること、他校とつながることなど、学びの多い時間でした。

さて、夏休みには、夏ならではの取組がいくつかありました。お盆に帰省をした人もいると思いますし、地域のお祭りなどもその一つですね。8月6日には広島で平和記念式典が開かれました。この日は「原爆の日」とも言われています。朝、テレビ中継もされていたので、皆さんの中でも見ていた人がいることでしょう。様々な方が挨拶をする中、こども代表として、小学6年生の子たちが「平和への誓い」を述べていました。その中の一節です。

私たちにもできることがあります。
自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。
みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。
今、平和への思いを一つにするときです。



丁寧に砂を取りました。



心のコップは嫌な思いが知らず知らずのうちにたまっていくお話。

今日から学校が再開されます。また新たな気持ちを持って今日を迎えたことでしょう。同時に夏休み、なかなか会えなかった友達に再会して、仲間のいる素晴らしさに改めて気づいたのではないのでしょうか。相手の気持ちを考える、みんなの笑顔のために、自分の力を使う、ぜひ今日からそれぞれのクラスで実行してほしいと思います。そうすれば、ますます学校生活が楽しいものになります。新たな気持ちを持っている今がまさにチャンスです。目指す学校像「笑顔いっぱい梅田小」に近づいていきます。皆さんの活躍に期待しています。